EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

: 63112186

PUBLICATION DATE

17-05-88

APPLICATION DATE

: 30-10-86

APPLICATION NUMBER

: 61259481

APPLICANT:

NEC CORP:

INVENTOR:

KOIWA YOSHIKATSU;

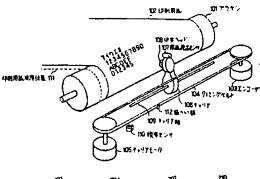
INT.CL.

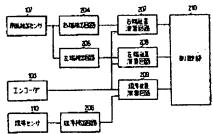
B41J 29/50 B41J 11/42

TITLE

CONTROL OF PRINTING BY

DETECTION OF PRINTING PAPER





ABSTRACT :

PURPOSE: To correct an error in setting a printing paper and enhance operability, by detecting the presence or absence of the printing paper by a sensor, and controlling a printing-starting position for a printing paper and the number of printing positions on the basis of the width of the paper.

CONSTITUTION: Before starting printing, a carrier 106 provided with a printing head 108 and a paper sensor 107 in a body is moved from the left end to the right end. An output from the paper sensor 107 is inputted to a right end detecting circuit 204 and a left end detecting circuit 205 for a printing paper, thereby detecting the right and left ends of the paper, and detection signal are outputted to a left end position calculating circuit 207 and a left end position calculating circuit 208. An output from a reference sensor 110 is inputted to a reference detecting circuit 206, an edge of a shielding plate 112 is detected, and a detection signal is outputted to a reference position calculating circuit 209. An output from an encoder 103 is inputted to the calculating circuits 207, 208, 209, and calculated positions are outputted to a controlling part 210. The controlling part 210 calculates the difference between the reference position and the left end position, thereby correcting a printing-starting position corresponding to the first character. The controlling part 210 also calculates the difference between the left end position and the right end position, and prevents printing from being performed on a space outside the printing paper.

COPYRIGHT: (C)1988, JPO& Japio

@ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 關 特 許 公 報 (A)

昭63-112186

@Int.Cl.+

識別記号

庁内整理替号

⑩公開 昭和63年(1988)5月17日

B 41 J

B - 6822-2C M-8403-2C

零査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

総発明の名称

印刷用紙検出による印字制御方法

图 261-259481 和特

顧 昭6i(1986)10月30日 æ⊪.

母 発明 者 小 岩 良 朥

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

日本電気株式会社 題 出金

東京都港区芝5丁目33番1号

弁理士 能谷 雄太郎 の代 理 人

1. 発明の名称

印刷用紙検出による印字制御方法

2. 特許額求の疑問

即羽袋蟹に装着された印刷用紙の有機をセンサ により換出し、印刷用紙への印字開始位置、 印制 用紙の博による部子数の制御を行うことを特徴と する印刷卵紙換出による印字部博方法。

3. 発明の軽細な説明

型塞上の利用分野

本苑明は、印刷装職に思いられ、装着される印 柳川紙の状態及び幅の情報により印字を制御する 方法に関するものである。

従来の技術

機果、上位から転送されたデータは、印刷装置 に装着された印刷尼紙の位置、幅に無関係に印字 されていた。

差明が解決しようとする 問題点

健果は、印刷用紙の設着時の位置及び幅による 制御が行われていなかった為に、下記の様な久存

があった。

- (1). 印刷用級の製着時、独方向にずれて装着 された場合には、印刷財私への印字装置はずれて
- (2)、 印刷用紙からはみ出して印字されても印 宇粉作としては正なに終了する為に、脚字終了復 でないとಭ別信紙内に正しく印字されたか不明で

本意照は従来の上記実備に握みてなされたもの であり、従って本発明の目的は、健来の技術に内 在する上配頭欠点を除去し、印刷用心の有無を検 出して印字を制御する新規な印字制舞方法を提供 することにある。

問題点を解決するための手政

上記目的を達成する為に、本発明に係る印字制 御方法は、印刷数置のキャリア部に印刷用紙快瓜 センサを設け、この検路センサにより部期用紙の 左端、右端を検出してこれらより行の御字開始後 置の稲重を行う。又、印刷用紙の餌を計算し、あ らかじめ上位から献送された印刷用紙帳等の制御 ・ データをもとに印字刻物を行うことを特殊とする。 本紙例

次に本発明をその新ましい一致施的について図 節に基づいて具体的に説明する。

第1回は本発明の一変施術を説明する為の斜視 国である。

第1回において、即別用紙102 は操作者によって装着されるが、この時項1回に示すように延撃の設着位置111からずれて設着されたものとする。即字開始前に即字ヘッド108、用数検出センサ107が一体となった中々リア106 をタイミングベルト104を介してキャリアモータ105によってキャリア物108 の最左絡から数右端にで移動させる。この移動中に異学センサ116は、即刷用紙102が正しく装着されるべき位置を示す近へい級112 を検出する。用版換出センサ107は、即利用級102の有無を検出し、エンコーダ103 はキャリアの移動態を検出する。

用延検出センサ107 からの出力は、彫刻用紙の 右端検出函路204、及び左線検出回路205へ入力さ

れ最を得ることが出来る。このずれ姓をもとに第 1 文学員の句字開始位益を相正することにより、 印字のずれを無くすことが出来る。

ス、左端位置と右端位因との差を計算することにより、印刷用紙102 の個を得ることが出来、これにより、一行中に印字可能な文字数を知ることが出来る為に、印刷用版からのはみ出し印字を防止可能となる。即ち、一行中に印字可能な文字数を越えるデータが上位から転送されてきた場合に、次の行に取行して印字するか、異常であることを上位に通知することにより即用版からのはみ出し印字を防止する。

尚、上位に異常として適知するか。次の行に改 行して句字するかの判断は、あらかじめ上位から 創御データとして転送されてくる制御データによ る。

発明の効果

 れ、プラテン101と印刷用板102の岩の反射率の出 により右痢及び左痛を検出し、それぞれ有解放療 漢解图路207、左端位置演集回路208へ出力される。 展準センサ110からの当力は、規準終出層略206へ 入力され、遊へい級112 のエッジを設出し、風準 位置演算回路209へ出力される。エンコーダ103か らの出力は、有端位階演算回路 207、定路位置演 江河路208、規準位置河路回路209 へ入力される。 銀遊位置後集回路109 では、鬼啼検出及びエンコ ーダ組号入力によりキャリア108の位置を計算し、 印刷印紙の規準終置位置として刺網部219 へ出力 する、右端位置液算回路207 では、右端換馬及び エンコーダ信号入力によりキャリア196 の位置を 計算し、印刷用数の右端位置として制御部219 へ 出力する。同様に左蛇也忍須算回路258では、窓 雑穀出及びエンコーダ磁号入力によりキャリア 106 の位置を計算し、印刷消骸の左端位置として 創御部210へ出力する。

制郷郡210 では、瓜準並歴と、左端位置との選を計算することにより印刷用数102 の装着時のず

と書名にすることが可能であり、操作性を向上させる効果が符られる。同時に、印制用紙からのは み出し印字を防止出来るので、カラ印字による印 字ヘッド、プラチンの単純を防止出来る効果がある。

4. 超面の簡単な説明

